

清流・清風・清香・清人

令和4年9月12日

文責 山下 勇

清水小・中学校で教育大学生が教育実習しています

8/22～9/26の5週間、北海道教育大学釧路校の寺本 笙さんは清水小学校で、阿部美侑さんは清水中学校で、近い将来学校の先生になるための教育実習を行っています。それぞれが指導教員のもと、子どもとの関わり方や授業の仕方をはじめ、教員の仕事や役割、必要な資質・能力等について学んでいます。毎日の実習の中で、子どもを指導・支援したり、共に活動したり、会話したりすることを通して、教員として大事なことを学び、将来目指す「教師像」を見つけてほしいと思います。

教育現場での体験を通して教育の役割や大切さ、素晴らしさ、大変さなどを学び、教員となることを目指してくれることを期待したいと思います。



清水中学校教育実習生
阿部美侑さん
2年生の国語の授業



清水小学校教育実習生
寺本 笙さん
3年生の理科の授業

園児たちは元気です！

9月9日（金）、清水幼稚園としみず保育所を訪問しました。コロナ禍ではありますが、先生方や保育士さんたちの「コロナウイルス感染防止対策」による安全・安心な環境のもと、農園活動（収穫体験）やグラウンドでの活動、友達との遊びなど、元気に活動する子どもたちの姿を見ることができました。コロナ感染が広がっている今、色々と制限しなければならないこともありますが、子どもの成長に大切な活動を「やらない、やめる」のではなく、「工夫して、できることをやる」ことに努めていくことが大事だと思いました。子どものことを第一に考えて。

子どもたちの笑顔や一生懸命に取り組む姿から、元気・パワーをもらうことができました。（子どもの熱量＝エネルギーは凄さを実感しました。）



清水幼稚園：清水高校のお兄さんたちと一緒に、じゃがいもの収穫をしました。



しみず保育所：ブロックやおセロで遊んでいました。